平成30年度 指定管理業務 事業評価書

施		設	:	名	差手市都市公園等		
施	設	所	管	課	建設経済部都市計画課 教育部社会教育課		
指	定管	理	者:	名	ユニシア 代表 株式会社セントラル・アメニティ 幸手支店		
指	定	期		間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日 (5年目)		

評価項目		評価基準	自己評価	所管課 評 価				
	1 施設全般管理運営に関する							
	(1)職員体制	基準に基づき、適正な人員配置がなされたか	3	3				
	(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	3	3				
	(3)利用の促進	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	3	3				
	2 施設利用に関する業務							
	(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適正な水準であるか ※1	3	3				
	(2)利用料金	利用料金の設定、徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	3	3				
	3 保守点検並びに清掃等業務等							
	(1)保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	3	3				
	(2)清掃•維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理業務が適切に行われたか	3	3				
I 履	(3)保安•警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	3	3				
行 の	(4)修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	3	3				
確認	4 事業の実施に関する業務							
	(1)指定業務	基準に基づく指定業務が適切に行われたか	3	3				
	(2)自主事業	基準に基づく自主事業が適切に行われたか	3	3				
	5 個人情報の取扱い	個人情報の取り扱いが適正に行われたか	3	3				
	6 管理目標	設定目標に対する結果は妥当であるか ※2	3	3				
	7 緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されているか	3	3				
	/ 系心刈心	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか						
	8 その他							
	(1)記録管理	業務日誌や点検・修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	3	3				
	(2)経理	経理処理が適切に行われたか	3	3				
	(3)意思疎通	市や関係機関との連携が適正に行われているか	3	3				

	評価項目	評価基準	自己評価	所管課 評 価		
	1 利用者満足度	利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	3	3		
П	2. 维生竺珊类效	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか	3	3		
サ l	2 維持管理業務	備品などの設備の維持管理は適正であるか				
ビ ス	2. 海岗类数	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか	3	3		
の 質	3 運営業務 	利用許可など利用者への接客対応は適切であるか				
の評	4 指定事業·自主事業					
価	(1)指定事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	3	3		
	(2)自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	3	3		

	評価項目	評価基準	自己評価	所管課 評 価
評の皿 価安サ	1 事業収支	事業収支は妥当であるか ※3	3	3
定 性ビ	2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※4	3	3
のス	3 団体等の経営状況	団体等の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※5	3	3
	合計得点	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの評価点数の合計(得点/満点)	75 100	75

総	括	指定管理者の自己評価	・指定管理期間の最終年度にあたり、開始年度から積み上げたノウ・ハウと、幸手市から頂いた指導やご利用者の声を各種業務に生かしながら、本業務の確実な履行を図ってまいりました。 ・本年度は台風による倒木等の被害が発生しましたが、復旧対応をとりながら公園巡回点検も確実に実施してまいりました。 ・施設利用に関しても、条例等の規則に従い適切に履行してまいりました。 ・また、ゴミ処理や受付窓口等の業務の改善を進めることで、事業収支黒字化を達成できました。
		施設所管課の評価	・公園管理において、台風により落下した枝の回収に時間がかかり過ぎた等の事例はあったが、その他の市の指摘に対しての対応は概ね適切であった。 ・作業班の担当エリアが限定されており、弾力的な運用ができれば、更に管理の質の向上が期待できた。

	区分	А
総合評価	特記事項	最終年度は管理運営ノウハウの蓄積により、効率的な管理運営ができ、良好な施設の 管理が図られた。

《評価区分》

	4	協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
 評価点数	3	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
計圖点数	2	協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある
	1	協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である
	S	極めて良好に施設を管理している。(評価点数がすべて3以上であり、かつ4が2つ以上である)
総合評価	Α	良好に施設を管理している。(評価点数がすべて3以上である)(上記以外)
心 口 計 川	В	概ね適正に施設を管理しているが、内容の一部に課題がある。(評価点数に2が含まれている)
	С	改善を要する管理運営状況である。(評価点数に1が含まれている)